

音楽の世界で今何が起きている??

阿部 竜之介 『Pepeの視点』

February / 12 / 2020 # 95

Trombone & Euphonium奏者の阿部竜之介(Pepe)です。

このメールマガジンでは、僕から見た今の音楽の世界で起きていること、また演奏に関するヒントなどをお届けしていきます。

またメルマガ内でもいろいろな質問に答えていこうと思っていますので、どんどん質問してきてくださいね！

INDEX

[1] 旬な話題、気になる話題

『残念なニュース』

[2] Pepeのひとりごと

『コンサートの案内』

[3] おすすめ動画

『Hakan Bjorkman, Master Class -Tutorial thoughts on trombone playing』

『Takuya Imahori: Les oies sauvages en vol groupé (2013)』

[4] 演奏のヒント！

『いろいろなトリル』

[5] 編集後記

[1] 旬な話題、気になる話題

『残念なニュース』

旬な話題ということで、今朝知ったニュースから。

とても残念なニュースなのですが、Chick Corea氏が亡くなったそうです。

僕は普段からジャズなど、彼の演奏や曲を聴くことはほとんどないのですが、それは持っていないだけで、聴くのはすごく好きです。

数ヶ月前に、NYP(New York Philharmonic)が彼に新しいTrombone Concertoを

委嘱したというニュースを聞いて、とっても楽しみにしていたのですが、そういう状態にいるときにこのニュースを今朝聞き、とても残念な気持ちになっています。

調べてみたところ、コンサート自体はキャンセルになっていたのですが、もともとは今年の6月に初演予定だったそうです。
曲は完成していたのかなあ？

完成していて、今年か来年に追悼の意も含め初演が行われるといいのですが、どうなるのでしょうか・・・。

ご冥福をお祈りします。
素敵なお曲、演奏をありがとうございました。

[2] Pepeのひとりごと

『コンサートの案内』

まだまだ思うようにコンサートが開けない状況が続いていますね...。
オーケストラは演奏を届けることが仕事なので、キャンセルや延期は相変わらず出てきてはいますが、コツコツと前を向いて進んではいます。

こういう状況のもとでは、なかなかコンサートの宣伝もやりづらいですよね。
来てもらいたいけど、いつものような感じで「来てください！」とも言いにくい。

でも、自身でちゃんと感染予防をして来てくれるのなら、ぜひ会場で生の演奏を楽しんでいただきたい、と思っています。

コンサートの宣伝をすることに罪悪感を感じている人もいるようですが（気持ちはよくわかります）、それに関して僕は「宣伝」というより「お知らせ」という感覚で捉えるようにしています。

「来てください！」というよりは「こういうものがありますよ。
感染予防対策はしていますので、興味があればぜひ！」という感じです。

まだまだのような状況が続いていきそうですが（泣）、お互い、めげないでがんばっていきましょうね！

最後に、コンサートのお知らせです。 :) ;)

2月22日（月）の14時より、フェニーチェ堺大ホールのステージ上にて、Hornの同僚の青木さんと一緒にPianoとのコンサートを行います。
詳しくはこちらをどうぞ。

<https://www.fenice-sacay.jp/event/otoaru/>

M.Haydnのダブル・コンチェルトやWagenseilのコンチェルトなどを演奏します。

ぜひ、興味のある人はどうぞ！！ :D

[3] おすすめ動画

『Hakan Bjorkman, Master Class -Tutorial thoughts on trombone playing』

[https://www.youtube.com/watch?](https://www.youtube.com/watch?v=MDtvFBv6nag&list=FLMnqqdLPBhh36yGuKu08PSg&index=2&t=9s)

[v=MDtvFBv6nag&list=FLMnqqdLPBhh36yGuKu08PSg&index=2&t=9s](https://www.youtube.com/watch?v=MDtvFBv6nag&list=FLMnqqdLPBhh36yGuKu08PSg&index=2&t=9s)

今月の動画、一つ目は過去にも紹介した動画があったと思いますが、スウェーデンのストックホルム放送響首席Trombone奏者、そしてヨーロッパ室内管弦楽団首席Trombone奏者でもあるHakanの動画です。

この動画は、約1時間のマスタークラスということで、Tromboneの演奏についていろいろなことを説明してくれています。

1時間がっつりと時間を取ることができなくて、僕は少しずつ何日かけて観たのですが、いろいろなヒントがあることもあると思います（少なくとも僕にはいくつかヒントがありました！）

ぜひ観てみて下さい。

『Takuya Imahori: Les oies sauvages en vol groupé (2013)』

[https://www.youtube.com/watch?](https://www.youtube.com/watch?v=1osSpb3uHeg&list=FLMnqqdLPBhh36yGuKu08PSg&index=6)

[v=1osSpb3uHeg&list=FLMnqqdLPBhh36yGuKu08PSg&index=6](https://www.youtube.com/watch?v=1osSpb3uHeg&list=FLMnqqdLPBhh36yGuKu08PSg&index=6)

2つ目の動画は、僕と同世代のEuphonium奏者、小寺香奈さんの動画です。2013年のコンサートの様子からの動画なのですが、彼女はもう何年前からこういう、いわゆる現代音楽の分野でEuphoniumの可能性を追求し続けています。

僕自身、なかなかコンサートに行って彼女の演奏を聴くことはできていないのですが、こうして動画を公開してくれると彼女のやっている音楽を楽しむことができるので、ありがたいです。 :)

こういう曲はちょっと・・・という苦手意識を持っている人も、少なからずいるかと思います。

そういう人は、無理に「知ろう」「楽しもう」と思わないで、感覚で聴いてみて下さい。

何回も聴いていくうちに、自分なりの聴き方（うまく言えませんが・・・）を見つけられると思います。

僕も、現代音楽を楽しめるようになったのは、たくさんいろいろな曲を

聴いていくうちに、自分なりの好き、嫌いが出てきた経験があります。

ぜひ、聞かず嫌い（笑）をしないで、聴き進めていってみてください。 ;)

[4] 演奏のヒント！

『いろいろなトリル』

今月は、トリルについて。

トリルと一言と言っても、いろいろな種類のものがありますよね。

今日は、主にバロックなどの昔の曲で出てくる、特にゆっくりな曲のことについて書いてみようと思います。

どうしてこのことを書こうと思ったかというと、先日、A.Capuzzi作曲の「Andante and Rondo」（Euphonium吹きの方はよくご存知かと思います）という曲をレッスンしているときに、トリルのことが気になったことがきっかけです。

みなさん、トリルの練習はすると思うのですが、そのためには、自分の頭の中に「ゴール（理想とする完成形）」がないといけません。

トリルには「正解」というものはないと思うのです。演奏者の数だけ正解があるという感じ？

でも、もちろん好き、嫌い、センスの良し悪しは（個人差はあれど）あると思います。

そこで、どこのトリルにはどのようなトリルがいいのか、という感覚を手に入れるにはどうすればいいのか？

それは、たくさんいろいろな演奏を聴くことだと思います。
できれば、同じ曲をいろいろな奏者の演奏で聴いてみましょう。

例の一つとして、HaydnやHummelの「Trumpet Concerto」がいいと思います。有名な曲で、CDもたくさんありますからね。

そこでたくさんの種類のトリルを聴いてみると、自分の演奏する曲にピッタリのトリルのやり方が自然と見えてくると思います。

ぜひ、トリルをもっといい感じにやってみたい！と思っている人は、いろいろな演奏を聴き比べてみてくださいね！

編集後記

2月に入っても春のように暖かい日が数日続いたり、かと思えば雪が降ったりと、不安定なお天気の日が続きますね。

僕は1月以降、思っていた以上に慌ただしく毎日を過ごしています。でも、いつでも「余裕を持って」過ごすことを目標をしているので、明日できることは明日に回したりしながら、少しずつでも気持ちに余裕を持って過ごすことができているように思っています。 :)

2月もまだまだ気を抜く間もなく過ごしていくことになりそうですが、自分の時間も大切にしながら、「忙しくない」過ごし方をしようと思っています。

目指せ、余裕のある人！

がんばります。 :)

阿部 竜之介(Pepe) オフィシャルウェブサイト

<http://www.pepeabe.com>

ご意見、感想、質問などはメールでどうぞ！

info@pepeabe.com

©阿部竜之介 『Pepeの視点』

のバックナンバー、配信停止はこちら

<http://www.mag2.com/m/0001601194.html>